6183

關貿網路股份有限公司及子公司
合併財務報告暨會計師核閱報告
民國一一一年一月一日至九月三十日
及民國一一〇年一月一日至九月三十日

公司地址：台北市南港區三重路19之13號6樓
公司電話：(02)2655-1188

合併財務報告

目　　錄

項　　目	頁　　次
一、封面	1
二、目錄	2
三、會計師核閱報告	3
四、合併資產負債表	4-5
五、合併綜合損益表	6
六、合併權益變動表	7
七、合併現金流量表	8
八、合併財務報表附註	
(一) 公司沿革	9
(二) 通過財務報告之日期及程序	9
(三) 新發布及修訂準則及解釋之適用	9-11
(四) 重大會計政策之彙總說明	11-12
(五) 重大會計判斷、估計及假設不確定性之主要來源	12
(六) 重要會計項目之說明	12-29
(七) 關係人交易	29-32
(八) 質押之資產	32
(九) 重大或有負債及未認列之合約承諾	33
(十) 重大之災害損失	33
(十一)重大之期後事項	33
(十二)其他	33-38
(十三) 附註揭露事項	
1.重大交易事項相關資訊	39、41-43
2.轉投資事業相關資訊	39、44
3.大陸投資資訊	39、45
4.主要股東資訊	39、46
(十四) 部門資訊	40

安永聯合會計師事務所

11012 台北市基隆路一段333號9樓
9F, No. 333, Sec. 1, Keelung Road
Taipei City, Taiwan, R.O.C.

Tel: 886 2 2757 8888
Fax: 886 2 2757 6050
www.ey.com/taiwan

會計師核閱報告

關貿網路股份有限公司　公鑒：

前言

關貿網路股份有限公司及其子公司民國一一一年及一一〇年九月三十日之合併資產負債表、民國一一一年及一一〇年七月一日至九月三十日及民國一一一年及一一〇年一月一日至九月三十日之合併綜合損益表，暨民國一一一年及一一〇年一月一日至九月三十日合併權益變動表及合併現金流量表，以及合併財務報表附註(包括重大會計政策彙總)，業經本會計師核閱竣事。依證券發行人財務報告編製準則暨經金融監督管理委員會認可並發布生效之國際會計準則第三十四號「期中財務報導」編製允當表達之合併財務報表係管理階層之責任，本會計師之責任係依據核閱結果對合併財務報表作成結論。

範圍

本會計師係依照審計準則公報第六十五號「財務報表之核閱」執行核閱工作。核閱合併財務報表時所執行之程序包括查詢(主要向負責財務與會計事務之人員查詢)、分析性程序及其他核閱程序。核閱工作之範圍明顯小於查核工作之範圍，因此本會計師可能無法察覺所有可藉由查核工作辨認之重大事項，故無法表示查核意見。

結論

依本會計師核閱結果，並未發現上開合併財務報表在所有重大方面有未依照證券發行人財務報告編製準則暨經金融監督管理委員會認可並發布生效之國際會計準則第三十四號「期中財務報導」編製，致無法允當表達關貿網路股份有限公司及其子公司民國一一一年及一一〇年九月三十日之合併財務狀況、民國一一一年及一一〇年七月一日至九月三十日及民國一一一年及一一〇年一月一日至九月三十日之合併財務績效，暨民國一一一年及一一〇年一月一日至九月三十日之合併現金流量之情事。

安永聯合會計師事務所
主管機關核准辦理公開發行公司財務報告
核准簽證文號：金管證審字第1050043324號
金管證審字第1000002854號

謝勝安

會計師：

林素雯

中華民國一一一年十一月三日

關貿網路股份有限公司及子公司

合併資產負債表

民國一一一年九月三十日、一一〇年十二月三十一日及一一〇年九月三十日

(民國一一一年及一一〇年九月三十日僅經核閱，未依一般公認審計準則查核)

單位：新台幣仟元

資產			民國111年9月30日		民國110年12月31日		民國110年9月30日	
代碼	會計項目	附註	金額	%	金額	%	金額	%
	流動資產							
1100	現金及約當現金	六.1	$814,881	26	$791,721	20	$596,482	20
1110	透過損益按公允價值衡量之金融資產－流動	六.2	49,373	2	47,582	1	45,971	1
1150	應收票據	六.3及16	6,702	-	3,854	-	1,848	-
1160	應收票據－關係人	六.3、16及七	-	-	826	-	848	-
1170	應收帳款	六.4及16	269,814	8	344,396	9	270,313	9
1180	應收帳款－關係人	六.4、16及七	151,505	5	233,380	6	168,811	6
1200	其他應收款		3,955	-	3,708	-	4,023	-
130x	存貨		191	-	192	-	192	-
1410	預付款項		70,871	2	58,341	2	83,350	3
1476	其他金融資產－流動	六.9、七及八	415,848	13	933,431	24	376,326	12
1479	其他流動資產		242	-	160	-	439	-
11xx	流動資產合計		1,783,382	56	2,417,591	62	1,548,603	51
	非流動資產							
1517	透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產－非流動	六.5	150,203	5	155,565	4	201,407	7
1600	不動產、廠房及設備	六.6	732,267	23	759,947	20	749,373	24
1755	使用權資產	六.17	35,185	1	46,669	1	48,894	2
1760	投資性不動產	六.7	325,436	10	330,050	9	331,588	11
1780	無形資產	六.8	45,379	1	52,166	1	26,611	1
1840	遞延所得稅資產		11,728	-	13,639	1	13,547	-
1915	預付設備款		640	-	-	-	4,885	-
1920	存出保證金	七及八	14,735	1	13,543	-	34,107	1
1980	其他金融資產－非流動	六.9、七及八	83,281	3	84,170	2	86,130	3
1990	其他非流動資產	六.10	6,800	-	6,800	-	6,800	-
15xx	非流動資產合計		1,405,654	44	1,462,549	38	1,503,342	49
1xxx	資產總計		$3,189,036	100	$3,880,140	100	$3,051,945	100

(請參閱合併財務報表附註)

董事長：張陸生　　經理人：高國峯　　會計主管：石欣白

關貿網路股份有限公司及子公司

合併資產負債表

民國一一一年九月三十日、一一〇年十二月三十一日及一一〇年九月三十日

(民國一一一年及一一〇年九月三十日僅經核閱，未依一般公認審計準則查核)

單位：新台幣仟元

負債及權益			民國111年9月30日		民國110年12月31日		民國110年9月30日	
代碼	會　計　項　目	附　註	金　額	%	金　額	%	金　額	%
	流動負債							
2130	合約負債－流動	六.15及七	$149,035	5	$128,986	3	$154,223	5
2170	應付帳款	六.11及七	134,203	4	226,315	6	159,337	5
2200	其他應付款	六.12	249,647	8	398,323	10	236,103	8
2230	本期所得稅負債	四	42,535	1	60,931	2	33,781	1
2280	租賃負債－流動	六.17及七	13,621	-	15,168	-	14,675	1
2399	其他流動負債		18,589	1	540,897	14	10,514	-
21xx	流動負債合計		607,630	19	1,370,620	35	608,633	20
	非流動負債							
2570	遞延所得稅負債		4,092	-	2,453	-	2,267	-
2580	租賃負債－非流動	六.17及七	22,433	1	32,344	1	34,860	1
2640	淨確定福利負債－非流動	四	104,400	3	111,765	3	111,190	4
2645	存入保證金		29,255	1	29,140	1	29,312	1
25xx	非流動負債合計		160,180	5	175,702	5	177,629	6
2xxx	負債總計		767,810	24	1,546,322	40	786,262	26
	歸屬於母公司業主之權益							
3100	股本							
	普通股股本	六.14	1,500,000	47	1,500,000	39	1,500,000	49
3200	資本公積	六.14	11	-	11	-	11	-
3300	保留盈餘	六.14						
3310	法定盈餘公積		494,251	15	451,650	12	451,650	15
3320	特別盈餘公積		79,835	3	24,513	-	24,513	1
3350	未分配盈餘		430,947	14	437,479	11	323,865	10
	保留盈餘合計		1,005,033	32	913,642	23	800,028	26
3400	其他權益	六.14	(83,818)	(3)	(79,835)	(2)	(34,356)	(1)
31xx	歸屬於母公司業主之權益合計		2,421,226	76	2,333,818	60	2,265,683	74
3xxx	權益總計		2,421,226	76	2,333,818	60	2,265,683	74
	負債及權益總計		$3,189,036	100	$3,880,140	100	$3,051,945	100

(請參閱合併財務報表附註)

董事長：張陸生　　經理人：高國峯　　會計主管：石欣白

關貿網路股份有限公司及子公司

合併綜合損益表

民國一一一年及一一〇年七月一日至九月三十日與民國一一一年及一一〇年一月一日至九月三十日

(僅經核閱，未依一般公認審計準則查核)

單位：新台幣仟元

代碼	會計項目	附註	民國111年7月1日至9月30日 金額	%	民國110年7月1日至9月30日 金額	%	民國111年1月1日至9月30日 金額	%	民國110年1月1日至9月30日 金額	%
4000	營業收入	六.15、17及七	$517,204	100	$506,080	100	$1,665,680	100	$1,529,383	100
5000	營業成本	六.13、17、18及19	(296,427)	(57)	(301,150)	(59)	(911,421)	(54)	(893,020)	(58)
5900	營業毛利		220,777	43	204,930	41	754,259	46	636,363	42
6000	營業費用	六.13、17、18、19及七								
6100	推銷費用		(22,991)	(4)	(21,069)	(4)	(66,661)	(4)	(59,175)	(4)
6200	管理費用		(64,951)	(13)	(68,240)	(14)	(199,472)	(12)	(178,880)	(12)
6300	研究發展費用		(4,554)	(1)	(5,313)	(1)	(13,552)	(1)	(14,889)	(1)
6450	預期信用減損損失	六.16	(198)	-	(3)	-	(580)	-	(211)	-
	營業費用合計		(92,694)	(18)	(94,625)	(19)	(280,265)	(17)	(253,155)	(17)
6500	其他收益及費損淨額	六.20及七	(78)	-	(120)	-	(165)	-	(185)	-
6900	營業利益		128,005	25	110,185	22	473,829	29	383,023	25
7000	營業外收入及支出									
7050	財務成本	六.21	(236)	-	(319)	-	(774)	-	(1,022)	-
7100	利息收入	六.21	1,610	-	982	-	4,143	-	2,834	-
7130	股利收入		5,295	1	1,326	-	5,833	-	1,326	-
7190	其他收入		251	-	82	-	1,744	-	603	-
7230	外幣兌換利益		3,423	1	-	-	6,975	1	-	-
7235	透過損益按公允價值衡量之金融資產利益		201	-	-	-	1,791	-	-	-
7630	外幣兌換損失		-	-	(129)	-	-	-	(518)	-
7635	透過損益按公允價值衡量之金融資產損失		-	-	2,460	1	-	-	(997)	-
	營業外收入及支出合計		10,544	2	4,402	1	19,712	1	2,226	-
7900	繼續營業單位稅前淨利		138,549	27	114,587	23	493,541	30	385,249	25
7950	所得稅費用	四及六.23	(26,660)	(5)	(22,099)	(5)	(94,650)	(6)	(72,850)	(5)
8200	本期淨利		111,889	22	92,488	18	398,891	24	312,399	20
8300	其他綜合損益	六.22								
8310	不重分類至損益之項目									
8316	透過其他綜合損益按公允價值衡量之權益工具投資未實現評價損益		-	-	-	-	(5,362)	-	(9,748)	-
8360	後續可能重分類至損益之項目									
8361	國外營運機構財務報表換算之兌換差額		563	-	(48)	-	1,724	-	(119)	-
8399	與可能重分類之項目相關之所得稅	六.23	(113)	-	10	-	(345)	-	24	-
	本期其他綜合損益(稅後淨額)		450	-	(38)	-	(3,983)	-	(9,843)	-
8500	本期綜合損益總額		$112,339	22	$92,450	18	$394,908	24	$302,556	20
8600	淨利歸屬於：									
8610	母公司業主		$111,889	22	$92,488	18	$398,891	24	$312,399	20
8700	綜合損益總額歸屬於：									
8710	母公司業主		$112,339	22	$92,450	18	$394,908	24	$302,556	20
	每股盈餘(元)	六.24								
9750	基本每股盈餘		$0.75		$0.62		$2.66		$2.08	
9850	稀釋每股盈餘		$0.74		$0.61		$2.65		$2.08	

(請參閱合併財務報表附註)

董事長：張陸生　　經理人：高國峯　　會計主管：石欣白

關貿網路股份有限公司及子公司

合併權益變動表

民國一一一年及一一〇年一月一日至九月三十日

(僅經核閱，未依一般公認審計準則查核)

單位：新台幣仟元

代碼	項目	歸屬於母公司業主之權益								權益總額
		股本	資本公積	保留盈餘			其他權益項目		總計	
				法定盈餘公積	特別盈餘公積	未分配盈餘	國外營運機構財務報表換算之兌換差額	透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產未實現評價(損)益		
		3100	3200	3310	3320	3350	3410	3420	31XX	3XXX
A1	民國110年1月1日餘額	$1,500,000	$11	$418,981	$1,927	$338,221	$(2,372)	$(22,141)	$2,234,627	$2,234,627
	109年度盈餘指撥及分配									
B1	提列法定盈餘公積	-	-	32,669	-	(32,669)	-	-	-	-
B3	提列特別盈餘公積	-	-	-	22,586	(22,586)	-	-	-	-
B5	普通股現金股利	-	-	-	-	(271,500)	-	-	(271,500)	(271,500)
D1	民國110年1月1日至9月30日淨利	-	-	-	-	312,399	-	-	312,399	312,399
D3	民國110年1月1日至9月30日稅後其他綜合損益	-	-	-	-	-	(95)	(9,748)	(9,843)	(9,843)
D5	民國110年1月1日至9月30日綜合損益總額	-	-	-	-	312,399	(95)	(9,748)	302,556	302,556
Z1	民國110年9月30日餘額	$1,500,000	$11	$451,650	$24,513	$323,865	$(2,467)	$(31,889)	$2,265,683	$2,265,683
A1	民國111年1月1日餘額	$1,500,000	$11	$451,650	$24,513	$437,479	$(2,104)	$(77,731)	$2,333,818	$2,333,818
	110年度盈餘指撥及分配									
B1	提列法定盈餘公積	-	-	42,601	-	(42,601)	-	-	-	-
B3	提列特別盈餘公積	-	-	-	55,322	(55,322)	-	-	-	-
B5	普通股現金股利	-	-	-	-	(307,500)	-	-	(307,500)	(307,500)
D1	民國111年1月1日至9月30日淨利	-	-	-	-	398,891	-	-	398,891	398,891
D3	民國111年1月1日至9月30日稅後其他綜合損益	-	-	-	-	-	1,379	(5,362)	(3,983)	(3,983)
D5	民國111年1月1日至9月30日綜合損益總額	-	-	-	-	398,891	1,379	(5,362)	394,908	394,908
Z1	民國111年9月30日餘額	$1,500,000	$11	$494,251	$79,835	$430,947	$(725)	$(83,093)	$2,421,226	$2,421,226

(請參閱合併財務報表附註)

董事長：張陸生　　經理人：高國峯　　會計主管：石欣白

關貿網路股份有限公司及子公司

合併現金流量表

民國一一一年及一一〇年一月一日至九月三十日

(僅經核閱，未依一般公認審計準則查核)

單位：新台幣仟元

代碼	項　　目	民國111年1月1日 至9月30日	民國110年1月1日 至9月30日
AAAA	營業活動之現金流量：		
A10000	本期稅前淨利	$493,541	$385,249
A20000	調整項目		
A20010	收益費損項目：		
A20100	折舊費用	94,255	82,695
A20200	攤銷費用	17,913	13,646
A20300	預期信用減損損失數	580	211
A20400	透過損益按公允價值衡量之金融資產淨(利益)損失	(1,791)	997
A20900	利息費用	774	1,022
A21200	利息收入	(4,143)	(2,834)
A21300	股利收入	(5,833)	(1,326)
A30000	與營業活動相關之資產/負債變動數：		
A31130	應收票據	(2,022)	(274)
A31150	應收帳款	155,877	17,688
A31180	其他應收款	(10)	(189)
A31200	存貨	1	2
A31230	預付款項	(12,530)	(34,127)
A31240	其他流動資產	(82)	(439)
A31250	其他金融資產	525,478	93,325
A32125	合約負債	20,049	36,757
A32130	應付票據	-	(3)
A32150	應付帳款	(92,112)	5,977
A32180	其他應付款	(121,967)	(94,769)
A32230	其他流動負債	(522,308)	(89,211)
A32240	淨確定福利負債	(7,365)	(1,138)
A33000	營運產生之現金流入	538,305	413,259
A33100	收取之利息	3,906	2,737
A33500	支付之所得稅	(109,841)	(86,205)
AAAA	營業活動之淨現金流入	432,370	329,791
BBBB	投資活動之現金流量：		
B02700	取得不動產、廠房及設備	(77,185)	(76,048)
B02800	處分不動產、廠房及設備	2	-
B03700	存出保證金增加	(3,770)	(3,684)
B04500	取得無形資產	(11,125)	(2,588)
B06500	其他金融資產增加	(4,428)	(165,660)
B07100	預付設備款增加	(640)	(4,885)
B07600	收取之股利	5,833	1,163
BBBB	投資活動之淨現金流出	(91,313)	(251,702)
CCCC	籌資活動之現金流量：		
C03000	存入保證金增加	115	3,328
C04020	租賃負債本金償還	(11,459)	(11,096)
C04500	發放現金股利	(307,500)	(271,500)
C05600	支付之利息	(774)	(1,022)
CCCC	籌資活動之淨現金流出	(319,618)	(280,290)
DDDD	匯率變動對現金及約當現金之影響	1,721	(119)
EEEE	本期現金及約當現金增加數	23,160	(202,320)
E00100	期初現金及約當現金餘額	791,721	798,802
E00200	期末現金及約當現金餘額	$814,881	$596,482

(請參閱合併財務報表附註)

董事長：張陸生　　經理人：高國峯　　會計主管：石欣白

關貿網路股份有限公司及子公司
合併財務報表附註
民國一一一年及一一〇年一月一日至九月三十日
(僅經核閱，未依一般公認審計準則查核)
(金額除另有註明者外，均以新台幣仟元為單位)

一、 公司沿革

關貿網路股份有限公司(以下稱本公司)前身係財政部貨物通關自動化規劃推行小組，經奉財政部核准民營化，於民國85年8月6日改組成立公司組織。本公司股票自民國91年5月31日起在財團法人中華民國證券櫃檯買賣中心掛牌買賣，並業經主管機關核准於民國100年12月1日起在台灣證券交易所掛牌買賣，其註冊地及主要營運據點位於台北市南港區三重路19之13號6樓。

本公司主要營業項目為：
1. 電子資料交換及其週邊服務。
2. 電子資料庫建置及相關諮詢顧問。
3. 電子資料訊息設計。
4. 電腦軟、硬體之代理業務。

二、 通過財務報告之日期及程序

本合併財務報告已於民國111年11月3日提報董事會後發布。

三、 新發布及修訂準則及解釋之適用

1. 首次適用國際財務報導準則而產生之會計政策變動：

本集團已採用金融監督管理委員會(以下簡稱金管會)已認可且自民國111年1月1日以後開始之會計年度適用之國際財務報導準則、國際會計準則、國際財務報導解釋或解釋公告，新準則及修正之首次適用對本集團並無重大影響。

2. 本集團尚未採用下列國際會計準則理事會已發布且金管會已認可之新發布、修訂及修正準則或解釋：

項次	新發布/修正/修訂準則及解釋	國際會計準則理事會發布之生效日
1	揭露倡議－會計政策(國際會計準則第1號之修正)	民國112年1月1日
2	會計估計之定義(國際會計準則第8號之修正)	民國112年1月1日
3	與單一交易所產生之資產及負債有關之遞延所得稅(國際會計準則第12號之修正)	民國112年1月1日

(1) 揭露倡議－會計政策(國際會計準則第1號之修正)

此修正係改善會計政策之揭露，以提供投資者及其他財務報表主要使用者更有用之資訊。

(2) 會計估計之定義(國際會計準則第8號之修正)

修正直接定義會計估計，並對會計準則第8號「會計政策、會計估計變動及錯誤」進行其他修正，以協助企業區分會計政策變動與會計估計變動。

(3) 與單一交易所產生之資產及負債有關之遞延所得稅(國際會計準則第12號之修正)

此修正係限縮國際會計準則第12號「所得稅」第15及24段中有關遞延所得稅認列豁免之範圍，使該豁免不適用於原始認列時產生相同金額之應課稅及可減除暫時性差異之交易。

以上為國際會計準則理事會已發布，金管會已認可且自民國112年1月1日以後開始之會計年度適用之新發布、修訂及修正之準則或解釋，本集團評估前述修正對本集團並無重大影響。

3. 截至財務報告通過發布日為止，本集團未採用下列國際會計準則理事會已發布但金管會尚未認可之新發布、修訂及修正準則或解釋：

項次	新發布/修正/修訂準則及解釋	國際會計準則理事會發布之生效日
1	國際財務報導準則第10號「合併財務報表」及國際會計準則第28號「投資關聯企業及合資」之修正－投資者與其關聯企業或合資間之資產出售或投入	待國際會計準則理事會決定
2	國際財務報導準則第17號「保險合約」	民國112年1月1日
3	負債分類為流動或非流動(國際會計準則第1號之修正)	民國112年1月1日
4	售後租回中之租賃負債 (國際財務報導準則第16號之修正)	民國113年1月1日

對本集團可能有影響之準則或解釋內容如下：

(1) 國際財務報導準則第10號「合併財務報表」及國際會計準則第28號「投資關聯企業及合資」之修正－投資者與其關聯企業或合資間之資產出售或投入

此計畫係為處理國際財務報導準則第10號「合併財務報表」與國際會計準則第28號「投資關聯企業及合資」間，有關以子公司作價投資關聯企業或合資而喪失控制之不一致。國際會計準則第28號規定投入非貨幣性資產以交換關聯企業或合資之權益時，應依順流交易之處理方式銷除所產生利益或損失之份額；國際財務報導準則第10號則規定應認列喪失對子公司之控制時之全數利益或損失。此修正限制國際會計準則第28號之前述規定，當構成國際財務報導準則第3號所定義為業務之資產出售或投入時，其所產生之利益或損失應全數認列。

此修正亦修改國際財務報導準則第10號使得投資者與其關聯企業或合資間，當出售或投入不構成國際財務報導準則第3號所定義業務之子公司時，其產生之利益或損失，僅就非屬投資者所享有份額之範圍認列。

(2) 負債分類為流動或非流動(國際會計準則第1號之修正)

此係針對會計準則第1號「財務報表之表達」第69段至76段中負債分類為流動或非流動進行修正。

以上國際會計準則理事會已發布但金管會尚未認可之準則或解釋，其實際適用日期以金管會規定為準，除上述影響外，截至本財務報告通過發布日止，本集團仍持續評估其他準則、解釋之修正對本集團財務狀況與經營結果之影響，相關影響待評估完成時予以揭露。

四、 重大會計政策之彙總說明

除下列說明外，本合併財務報告採用之重大會計政策請參閱民國110年度合併財務報告。

1. 遵循聲明

本合併財務報告係依據證券發行人財務報告編製準則暨經金管會認可並發布生效之國際會計準則第34號「期中財務報導」編製。

2. 編製基礎

合併財務報告除以公允價值衡量之金融工具外，係以歷史成本為編製基礎。

3. 合併概況

合併財務報表編製原則

本合併財務報告編製原則與民國110年度合併財務報告相同，請參閱本公司民國110年度之合併財務報告。

合併財務報告編製主體如下：

投資公司名稱	子公司名稱	主要業務	所持有權益百分比 111.9.30	110.12.31	110.9.30
本公司	Trade-Van (BVI) Information Service Co. Limited (Trade-Van BVI)	從事海外投資業務	100.00%	100.00%	100.00%
Trade-Van BVI	Tradeglobal Investment (Hong Kong) Limited (Tradeglobal HK)	從事海外投資業務	100.00%	100.00%	100.00%
Tradeglobal HK	貿鴻信息技術(上海)有限公司(上海貿鴻)	信息技術及網路技術開發、電子產品及日用雜貨的批發、進出口及佣金代理等業務	100.00%	100.00%	100.00%

4. 確定福利退職後福利

期中期間之退休金成本係採用前一年度結束日依精算決定之退休金成本率，以年初至當期末為基礎計算，並針對本期之重大市場波動，及重大計畫修正、清償或其他重大一次性事項加以調整。

5. 所得稅

期中期間之所得稅費用，係以當年度預期總盈餘所適用之稅率予以應計及揭露，亦即將估計之年度平均有效稅率應用至期中期間之稅前利益。期中期間因稅法修正發生之稅率變動影響係與產生租稅後果之交易本身會計處理原則一致，於發生當期一次認列於損益。

五、 重大會計判斷、估計及假設不確定性之主要來源

本合併財務報告採用之重大會計判斷、估計及假設不確定性主要來源請參閱民國110年度合併財務報告。

六、 重要會計項目之說明

1. 現金及約當現金

	111.9.30	110.12.31	110.9.30
庫存現金及週轉金	$622	$622	$622
銀行存款	619,291	645,036	449,242
定期存款－原始到期日3個月內	194,968	146,063	146,618
合　　計	$814,881	$791,721	$596,482

2. 透過損益按公允價值衡量之金融資產

	111.9.30	110.12.31	110.9.30
強制透過損益按公允價值衡量：			
國內上市(櫃)股票	$49,373	$47,582	$45,971
流　　動	$49,373	$47,582	$45,971

本集團透過損益按公允價值衡量之金融資產未有提供擔保之情況。

3. 應收票據及應收票據－關係人

	111.9.30	110.12.31	110.9.30
應收票據－因營業而發生	$6,702	$3,854	$1,848
減：備抵損失	-	-	-
小　　計	6,702	3,854	1,848
應收票據－關係人	-	826	848
減：備抵損失	-	-	-
小　　計	-	826	848
合　　計	$6,702	$4,680	$2,696

本集團應收票據未有提供擔保之情況。

本集團依國際財務報導準則第9號規定評估減損，備抵損失相關資訊請詳附註六.16，與信用風險相關資訊請詳附註十二。

4. 應收帳款及應收帳款－關係人

	111.9.30	110.12.31	110.9.30
應收帳款	$271,985	$346,028	$272,170
減：備抵損失	(2,171)	(1,632)	(1,857)
小　　計	269,814	344,396	270,313
應收帳款－關係人	151,505	233,380	168,811
減：備抵損失	-	-	-
小　　計	151,505	233,380	168,811
合　　計	$421,319	$577,776	$439,124

本集團應收帳款未有提供擔保之情況。

本集團對應收帳款之減損評估係採預期信用損失模式，於每一資產負債表日評估該工具之信用風險是否有顯著增加，以適用12個月之預期信用損失或存續期間之預期信用損失；或是否業已發生減損，於發生減損後之利息收入按提列備抵損失後之帳面淨額估計。應收帳款係按存續期間之預期信用損失衡量備抵損失。

本集團係依合約履行工作之進度及收款條件收款。於決定應收帳款可回收性時，本集團考量應收帳款自原始授信日或合約約定之收款條件至資產負債表日間信用品質之任何改變，對於帳齡超過兩年之應收帳款認列100%備抵損失，對於帳齡兩年內之應收帳款，其備抵損失係參考交易對方過去延遲記錄及分析其目前財務狀況，作為評估備抵損失基礎。

本集團依國際財務報導準則第9號規定評估減損，備抵損失相關資訊請詳附註六.16，與信用風險相關資訊請詳附註十二。

5. 透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產

	111.9.30	110.12.31	110.9.30
透過其他綜合損益按公允價值衡量之權益工具投資：			
國內未上市(櫃)股票	$150,203	$155,565	$201,407
非 流 動	$150,203	$155,565	$201,407

本集團透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產未有提供擔保之情況。

6. 不動產、廠房及設備

	土地	房屋及建築	電腦通訊設備	其他設備	合計
成本：					
111.1.1	$246,945	$461,093	$650,554	$45,078	$1,403,670
增添	-	507	49,328	641	50,476
處分	-	(71)	(10,474)	(679)	(11,224)
匯率變動之影響	-	-	5	-	5
111.9.30	$246,945	$461,529	$689,413	$45,040	$1,442,927
110.1.1	$246,945	$447,975	$562,279	$41,046	$1,298,245
增添	-	8,935	63,269	3,650	75,854
處分	-	-	(12,508)	(160)	(12,668)
重分類	-	2,437	5,500	-	7,937
匯率變動之影響	-	-	(1)	-	(1)
110.9.30	$246,945	$459,347	$618,539	$44,536	$1,369,367
折舊及減損：					
111.1.1	$-	$191,623	$418,527	$33,573	$643,723
折舊	-	14,334	60,842	2,980	78,156
處分	-	(71)	(10,472)	(679)	(11,222)
匯率變動之影響	-	-	3	-	3
111.9.30	$-	$205,886	$468,900	$35,874	$710,660
110.1.1	$-	$174,349	$361,575	$30,023	$565,947
折舊	-	12,613	51,362	2,740	66,715
處分	-	-	(12,508)	(160)	(12,668)
110.9.30	$-	$186,962	$400,429	$32,603	$619,994
淨帳面金額：					
111.9.30	$246,945	$255,643	$220,513	$9,166	$732,267
110.12.31	$246,945	$269,470	$232,027	$11,505	$759,947
110.9.30	$246,945	$272,385	$218,110	$11,933	$749,373

不動產、廠房及設備折舊係以直線法按下列資產之估計耐用年限計提：

房屋及建築	
辦公室及建物	21-55年
其　　他	3-7年
電腦通訊設備	3-7年
其他設備	3-6年

本集團不動產、廠房及設備未有提供擔保之情況。

7. 投資性不動產

本集團對自有之投資性不動產簽訂商業財產租賃合約，租賃期間為5年，並有延展租期之選擇權。租賃合約包含承租人於行使續租權時，依市場租金行情調整租金之條款。承租人於租賃期間結束時，對該不動產不具有優惠承購權。

	111.9.30	110.12.31	110.9.30
出租資產－土地	$131,644	$131,644	$131,644
出租資產－房屋及建築	193,792	198,406	199,944
合　　計	$325,436	$330,050	$331,588

除認列折舊費用外，本集團之投資性不動產於民國111年及110年1月1日至9月30日並無增添、處分及未發生重大減損之情形。折舊費用係以直線基礎按42年計提。

本集團投資性不動產未有提供擔保之情況。

本集團持有之投資性不動產並非按公允價值衡量，而僅揭露其公允價值之資訊，其公允價值層級屬第三等級。本集團持有之投資性不動產之公允價值於民國111年9月30日、110年12月31日及110年9月30日均為694,499仟元，前述公允價值並未經獨立評價人員評價，係由本集團管理階層參考鄰近地區類似不動產交易價格之市場行情評估。

8. 無形資產

	111年1月1日 至9月30日	110年1月1日 至9月30日
電腦軟體		
成本：		
期初餘額	$226,912	$193,985
增添－單獨取得	11,125	2,588
處分	(7,819)	(724)
匯率變動之影響	28	(1)
期末餘額	$230,246	$195,848

	111年1月1日 至9月30日	110年1月1日 至9月30日
累計攤銷：		
期初餘額	$174,746	$156,317
攤銷	17,913	13,646
處分	(7,819)	(724)
匯率變動之影響	27	(2)
期末餘額	$184,867	$169,237
期初淨額	$52,166	$37,668
期末淨額	$45,379	$26,611

上述電腦軟體成本係以直線法按1-7年計提攤銷費用。

9. 其他金融資產

	111.9.30	110.12.31	110.9.30
受限制銀行存款	$5,112	$530,590	$-
質押定期存款	132,615	90,266	94,276
原始到期日在3個月以上至1年以內之 銀行定期存款	303,818	341,739	339,493
存出保證金(1年內到期)	57,584	55,006	28,687
合　　計	$499,129	$1,017,601	$462,456
流　　動	$415,848	$933,431	$376,326
非流動	83,281	84,170	86,130
合　　計	$499,129	$1,017,601	$462,456

受限制銀行存款係本集團承接政府專案代為管理之專戶款項，並帳列其他流動負債，專案服務完成時，結算餘額及孳息一併返還政府。

質押定期存款及存出保證金係本集團專案服務合約履約保證金、押標金及工程保固款，業主將於服務完成時返還予本集團。

10. 其他非流動資產

	111.9.30	110.12.31	110.9.30
會員證	$12,500	$12,500	$12,500
減：累計減損	(5,700)	(5,700)	(5,700)
合　　計	$6,800	$6,800	$6,800

本集團持有之高爾夫球會員證因市場行情波動，可能導致原有權益受損，本集團定期進行減損測試，並依評估結果認列減損損失或迴轉減損。

11. 應付帳款

	111.9.30	110.12.31	110.9.30
應付帳款			
因營業發生－非關係人	$134,163	$226,255	$159,337
因營業發生－關係人	40	60	-
合　　計	$134,203	$226,315	$159,337

應付帳款依合約付款條件或驗收完成供應商請款即支付，本集團訂有財務風險管理政策，以確保所有應付款項於約定之信用期限內償還。

12. 其他應付款

	111.9.30	110.12.31	110.9.30
應付薪資及獎金	$170,456	$282,837	$152,944
應付員工酬勞	26,534	28,252	21,525
應付董事酬勞	10,613	11,304	4,098
應付營業稅	8,178	16,175	7,278
應付勞健保	13,771	8,282	8,095
應付退休金	4,259	4,224	4,081
應付設備款	457	27,166	24,463
其　　他	15,379	20,083	13,619
合　　計	$249,647	$398,323	$236,103

13. 退職後福利計畫

確定提撥計畫

本集團民國111年及110年7月1日至9月30日、111年及110年1月1日至9月30日認列確定提撥計畫之費用金額分別為6,406仟元、6,039仟元、19,246仟元及17,377仟元。

確定福利計畫

本集團民國111年及110年7月1日至9月30日、111年及110年1月1日至9月30日認列確定福利計畫之費用金額分別為1,413仟元、1,371仟元、4,239仟元及4,112仟元。

14. 權益

(1) 普通股

截至民國111年9月30日、110年12月31日及110年9月30日止，本公司額定資本總額均為2,000,000仟元，已發行股本均為1,500,000仟元，每股票面金額10元，分為150,000仟股。每股享有一表決權及收取股利之權利。

(2) 資本公積

	111.9.30	110.12.31	110.9.30
得用以彌補虧損、發放現金或撥充股本			
庫藏股票交易	$11	$11	$11

依法令規定，資本公積除填補公司虧損外，不得使用，公司無虧損時，超過票面金額發行股票所得之溢額及受領贈與之所得產生之資本公積，每年得以實收資本之一定比率為限撥充資本，前述資本公積亦得按股東原有股份之比例以現金分配。

(3) 盈餘分派及股利政策

依本公司章程規定，年度總決算如有盈餘，於完納稅捐、彌補以往年度虧損後，提列百分之十為法定盈餘公積，但法定盈餘公積已達本公司實收資本總額時，不在此限；必要時得經股東會決議及依法令規定提列特別盈餘公積；如尚有盈餘則併同期初未分配盈餘為股東累積可分配盈餘，由董事會視公司未來資金規劃調整擬定盈餘分配案後，提請股東會決議分配之；惟應至少提撥百分之五十分派股東股利，其中現金股利不低於股利總數之百分之五十，現金股利每股若低於0.1元得不予發放，或得改以股票股利發放。

依公司法規定，法定盈餘公積應提撥至其總額已達實收資本額為止。法定盈餘公積得彌補虧損。公司無虧損時，得以法定盈餘公積超過實收資本額百分之二十五之部分按股東原有股份之比例發放新股或現金。

本公司依金管會於民國110年3月31日發布之金管證發字第1090150022號函令規定，提列及迴轉特別盈餘公積。

本公司於民國111年6月17日及110年8月24日之股東常會，分別決議通過民國110年度及109年度盈餘指撥及分配案及每股股利，列示如下：

	盈餘指撥及分配案		每股股利(元)	
	110年度	109年度	110年度	109年度
法定盈餘公積	$42,601	$32,669	$-	$-
特別盈餘公積之提列	55,322	22,586	-	-
普通股現金股利	307,500	271,500	2.05	1.81

有關員工酬勞及董事酬勞估列基礎及認列金額之相關資訊請詳附註六.19。

(4) 其他權益

國外營運機構財務報表換算之兌換差額

	111年1月1日 至9月30日	110年1月1日 至9月30日
期初餘額	$(2,104)	$(2,372)
採用權益法之子公司換算差額	1,379	(95)
期末餘額	$(725)	$(2,467)

採用權益法之子公司淨資產自其功能性貨幣換算為本公司表達貨幣(即新台幣)所產生之相關兌換差額，係直接認列為其他綜合損益項下。

透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產未實現評價(損)益

	111年1月1日 至9月30日	110年1月1日 至9月30日
期初餘額	$(77,731)	$(22,141)
當期發生－權益工具	(5,362)	(9,748)
期末餘額	$(83,093)	$(31,889)

本集團對於持有非屬持有供交易之投資，指定為透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產並以公允價值評價。

15. 營業收入

	111年7月1日 至9月30日	110年7月1日 至9月30日	111年1月1日 至9月30日	110年1月1日 至9月30日
客戶合約之收入				
電子資料交換服務	$252,259	$247,061	$745,105	$710,354
專案承包	253,050	251,145	892,905	794,974
設備設施管理	7,244	3,473	13,701	11,017
銷貨收入	-	1	6	6
其他營業收入	-	6	12	17
小　　計	512,553	501,686	1,651,729	1,516,368
租金收入	4,651	4,394	13,951	13,015
合　　計	$517,204	$506,080	$1,665,680	$1,529,383

本集團與客戶合約之收入相關資訊如下：

(1) 收入細分

111年7月1日至9月30日

	提供勞務	銷售商品	其他	合計
收入認列時點：				
於某一時點	$512,553	$-	$4,651	$517,204

110年7月1日至9月30日

	提供勞務	銷售商品	其他	合計
收入認列時點：				
於某一時點	$501,679	$1	$4,400	$506,080

111年1月1日至9月30日

	提供勞務	銷售商品	其他	合計
收入認列時點：				
於某一時點	$1,651,711	$6	$13,963	$1,665,680

110年1月1日至9月30日

	提供勞務	銷售商品	其他	合計
收入認列時點：				
於某一時點	$1,516,345	$6	$13,032	$1,529,383

(2) 合約餘額

合約負債－流動

	111.9.30	110.12.31	110.9.30	110.1.1
提供勞務	$149,035	$128,986	$154,223	$117,466

本集團民國111年及110年1月1日至9月30日合約負債餘額重大變動之說明如下：

	111年1月1日 至9月30日	110年1月1日 至9月30日
期初餘額本期轉列收入	$105,324	$91,398
本期預收款增加(扣除本期發生並轉列收入)	125,373	128,155

(3) 截至民國111年9月30日、110年12月31日及110年9月30日止，本集團與客戶簽訂之資訊專案合約，為履約發生之已支付款項分別為55,271仟元、45,015仟元及66,257仟元。該支付款項與合約直接相關，用於滿足合約履約義務且預期可回收，符合履約成本認列為資產之條件。履行合約認列之資產攤銷基礎，與該合約收入認列之模式一致。

16. 預期信用減損損失(利益)

	111年7月1日 至9月30日	110年7月1日 至9月30日	111年1月1日 至9月30日	110年1月1日 至9月30日
營業費用－預期信用減損損失(利益)				
應收帳款	$198	$3	$580	$211

與信用風險相關資訊請詳附註十二。

本集團之應收款項(包含應收票據、應收票據－關係人、應收帳款及應收帳款－關係人)皆採存續期間預期信用損失金額衡量備抵損失，並採用準備矩陣衡量備抵損失，於民國111年9月30日、110年12月31日及110年9月30日評估備抵損失金額之相關說明如下：

111.9.30

	未逾期	帳齡				
	(註)	30-90天	91-120天	121天-210天	211天以上	合　計
總帳面金額	$376,242	$50,859	$319	$488	$2,284	$430,192
損 失 率	0%	0%	0%	50%	84%	
存續期間預期信用損失	-	-	-	(244)	(1,927)	(2,171)
合　計	$376,242	$50,859	$319	$244	$357	$428,021

110.12.31

	未逾期	帳齡				
	(註)	30-90天	91-120天	121天-210天	211天以上	合　計
總帳面金額	$555,185	$26,590	$556	$36	$1,721	$584,088
損 失 率	0%	0%	0%	50%	94%	
存續期間預期信用損失	-	-	-	(18)	(1,614)	(1,632)
合　計	$555,185	$26,590	$556	$18	$107	$582,456

110.9.30

	未逾期	帳齡				
	(註)	30-90天	91-120天	121天-210天	211天以上	合　計
總帳面金額	$410,809	$30,116	$658	$269	$1,825	$443,677
損 失 率	0%	0%	0%	50%	94%	
存續期間預期信用損失	-	-	-	(134)	(1,723)	(1,857)
合　計	$410,809	$30,116	$658	$135	$102	$441,820

註： 本集團之應收票據皆屬未逾期。

本集團民國111年及110年1月1日至9月30日之應收票據及應收帳款之備抵損失變動資訊如下：

	111年1月1日至9月30日		110年1月1日至9月30日	
	應收票據	應收帳款	應收票據	應收帳款
期初餘額	$-	$1,632	$-	$1,698
本期提列(迴轉)減損損失	-	580	-	211
收回已沖銷之款項	-	11	-	29
因無法收回而沖銷	-	(52)	-	(81)
期末餘額	$-	$2,171	$-	$1,857

17. 租賃

(1) 本集團為承租人

本集團承租多項不同之資產，包括不動產(房屋及建築)及運輸設備。各個合約之租賃期間主要介於一年至五年間。

租賃對本集團財務狀況、財務績效及現金流量之影響說明如下：

A. 資產負債表認列之金額

(a) 使用權資產

	111.9.30	110.12.31	110.9.30
房屋及建築	$32,904	$43,114	$46,518
運輸設備	2,281	3,555	2,376
合　　計	$35,185	$46,669	$48,894

本集團民國111年及110年1月1日至9月30日對使用權資產分別增添1仟元及5,332仟元。

(b) 租賃負債

	111.9.30	110.12.31	110.9.30
租賃負債	$36,054	$47,512	$49,535
流　　動	$13,621	$15,168	$14,675
非流動	22,433	32,344	34,860
合　　計	$36,054	$47,512	$49,535

本集團民國111年及110年7月1日至9月30日、111年及110年1月1日至9月30日租賃負債之利息費用請詳附註六.21(1)財務成本；民國111年9月30日、110年12月31日及110年9月30日租賃負債之到期分析請詳附註十二.5流動性風險管理。

B. 綜合損益表認列之金額

使用權資產之折舊

	111年7月1日 至9月30日	110年7月1日 至9月30日	111年1月1日 至9月30日	110年1月1日 至9月30日
房屋及建築	$3,404	$3,403	$10,211	$10,211
運輸設備	424	394	1,274	1,155
合　　計	$3,828	$3,797	$11,485	$11,366

C. 承租人與租賃活動相關之收益及費損

	111年7月1日 至9月30日	110年7月1日 至9月30日	111年1月1日 至9月30日	110年1月1日 至9月30日
短期租賃之費用	$816	$1,666	$4,588	$4,928
低價值資產租賃之費用(不包括短期租賃之低價值資產租賃之費用)	456	584	1,495	1,837
不計入租賃負債衡量中之變動租賃給付費用	-	-	-	-
來自轉租使用權資產之收益	14	14	42	42

D. 承租人與租賃活動相關之現金流出

本集團於民國111年及110年1月1日至9月30日租賃之現金流出總額分別為18,316仟元及18,883仟元。

E. 其他與租賃活動相關之資訊

<u>租賃延長之選擇權及租賃終止之選擇權</u>

本集團部分之房屋與建築合約包括租賃延長之選擇權及租賃終止之選擇權。於決定租賃期間時，具有標的資產使用權之不可取消期間，併同可合理確定本集團將行使租賃延長之選擇權所涵蓋之期間，及可合理確定本集團將不行使租賃終止之選擇權所涵蓋之期間。此等選擇權之使用可將管理合約之經營彈性極大化。所具有之大多數租賃延長之選擇權及租賃終止之選擇權僅可由本集團行使。開始日後發生重大事項或情況重大改變(係在承租人控制範圍內且影響本集團是否可合理確定將行使先前於決定租賃期間時所未包含之選擇權，或將不行使先前於決定租賃期間時所包含之選擇權)時，本集團重評估租賃期間。

(2) 本集團為出租人

本集團對自有之投資性不動產相關揭露請詳附註六.7。自有之投資性不動產由於未移轉附屬於標的資產所有權之幾乎所有風險與報酬，分類為營業租賃。

	111年7月1日至9月30日	110年7月1日至9月30日	111年1月1日至9月30日	110年1月1日至9月30日
營業租賃認列之租賃收益				
固定租賃給付及取決於指數或費率之變動租賃給付之相關收益	$4,651	$4,394	$13,951	$13,015

截至民國111年9月30日、110年12月31日及110年9月30日止，本集團因營業租賃合約所收取作為擔保之質押定存單分別為4,636仟元、4,307仟元及4,307仟元。

本集團簽訂營業租賃合約，民國111年9月30日、110年12月31日及110年9月30日將收取之未折現之租賃給付及剩餘年度之總金額如下：

	111.9.30	110.12.31	110.9.30
不超過一年	$4,650	$18,600	$4,436
超過一年但不超過二年	18,545	18,545	14
超過二年但不超過三年	18,545	18,545	-
超過三年但不超過四年	18,545	18,545	-
超過四年但不超過五年	18,545	18,545	-
合　　計	$78,830	$92,780	$4,450

18. 折舊及攤銷費用功能別彙總表如下：

	111年7月1日至9月30日			110年7月1日至9月30日		
	屬於營業成本者	屬於營業費用者	合計	屬於營業成本者	屬於營業費用者	合計
折舊費用	$26,898	$5,317	$32,215	$24,887	$4,557	$29,444
攤銷費用	6,265	-	6,265	4,470	-	4,470

	111年1月1日至9月30日			110年1月1日至9月30日		
	屬於營業成本者	屬於營業費用者	合計	屬於營業成本者	屬於營業費用者	合計
折舊費用	$78,262	$15,993	$94,255	$68,743	$13,952	$82,695
攤銷費用	17,913	-	17,913	13,641	5	13,646

19. 員工福利費用

	111年7月1日至9月30日			110年7月1日至9月30日		
	屬於營業成本者	屬於營業費用者	合計	屬於營業成本者	屬於營業費用者	合計
短期員工福利						
薪資費用	$118,465	$53,105	$171,570	$108,948	$54,995	$163,943
勞健保費用	9,859	3,439	13,298	9,463	3,404	12,867
董事酬金	-	3,987	3,987	-	2,121	2,121
退職後福利						
確定提撥計畫	4,925	1,481	6,406	4,633	1,406	6,039
確定福利計畫	57	1,356	1,413	43	1,328	1,371
離職福利	190	1	191	25	19	44
其他員工福利	4,515	3,896	8,411	4,551	3,854	8,405
合　　計	$138,011	$67,265	$205,276	$127,663	$67,127	$194,790

	111年1月1日至9月30日			110年1月1日至9月30日		
	屬於營業成本者	屬於營業費用者	合計	屬於營業成本者	屬於營業費用者	合計
短期員工福利						
薪資費用	$361,278	$164,552	$525,830	$324,247	$155,356	$479,603
勞健保費用	32,340	11,836	44,176	29,177	10,658	39,835
董事酬金	-	13,542	13,542	-	6,609	6,609
退職後福利						
確定提撥計畫	14,737	4,509	19,246	13,367	4,010	17,377
確定福利計畫	165	4,074	4,239	130	3,982	4,112
離職福利	284	1,225	1,509	125	109	234
其他員工福利	13,779	11,119	24,898	13,497	9,495	22,992
合　　計	$422,583	$210,857	$633,440	$380,543	$190,219	$570,762

(1) 薪資報酬

本公司員工薪資係經合理比對外部市場、評量員工自身條件及工作承擔等做為薪資評核標準。員工及經理人除薪資外，亦依同仁階段績效發放激勵獎金、員工酬勞與年終獎金等。董事按月支領兼職費、董事會出席費及車馬費等固定酬金。

(2) 員工酬勞及董事酬勞

得包含符合一定條件之從屬公司員工；及董事酬勞以2%為上限。但公司尚有累積虧損時，應預先保留彌補數額。前項獲利狀況係指稅前利益扣除分派員工酬勞及董事酬勞前之利益。員工酬勞以股票或現金為之，董事酬勞之發放僅能以現金為之，由董事會以董事三分之二以上之出席及出席董事過半數同意之決議行之，並報告股東會。有關董事會通過之員工酬勞及董事酬勞相關資訊，請至臺灣證券交易所之「公開資訊觀測站」查詢。

本公司依獲利狀況，估列之員工酬勞及董事酬勞如下：

估列比列

	111年7月1日 至9月30日	110年7月1日 至9月30日	111年1月1日 至9月30日	110年1月1日 至9月30日
員工酬勞	5%	5%	5%	5%
董事酬勞	2%	1%	2%	1%

估列金額

	111年7月1日 至9月30日	110年7月1日 至9月30日	111年1月1日 至9月30日	110年1月1日 至9月30日
員工酬勞	$7,449	$6,095	$26,534	$20,491
董事酬勞	2,979	1,219	10,613	4,098

上列員工酬勞及董事酬勞估列數與董事會決議實際配發金額有差異時，則列為次年度之損益。

本公司於民國111年2月24日經董事會決議發放之員工酬勞與董事酬勞與民國110年度財務報告以費用列帳之金額並無差異。

20. 其他收益及費損淨額

	111年7月1日 至9月30日	110年7月1日 至9月30日	111年1月1日 至9月30日	110年1月1日 至9月30日
專案賠償收入(損失)	$(78)	$(120)	$(165)	$(185)

21. 營業外收入及支出

(1) 財務成本

	111年7月1日 至9月30日	110年7月1日 至9月30日	111年1月1日 至9月30日	110年1月1日 至9月30日
租賃負債之利息	$236	$319	$774	$1,022

(2) 利息收入

	111年7月1日 至9月30日	110年7月1日 至9月30日	111年1月1日 至9月30日	110年1月1日 至9月30日
銀行存款利息	$1,609	$980	$4,137	$2,823
押金設算息及其他	1	2	6	11
合　　計	$1,610	$982	$4,143	$2,834

22. 其他綜合損益組成部分

111年7月1日至9月30日

	當期產生	當期重分類調整	其他綜合損益	所得稅利益(費用)	稅後金額
後續可能重分類至損益之項目：					
國外營運機構財務報表換算之兌換差額	$563	$-	$563	$(113)	$450

110年7月1日至9月30日

	當期產生	當期重分類調整	其他綜合損益	所得稅利益(費用)	稅後金額
後續可能重分類至損益之項目：					
國外營運機構財務報表換算之兌換差額	$(48)	$-	$(48)	$10	$(38)

111年1月1日至9月30日

	當期產生	當期重分類調整	其他綜合損益	所得稅利益(費用)	稅後金額
不重分類至損益之項目：					
透過其他綜合損益按公允價值衡量之權益工具投資未實現評價損益	$(5,362)	$-	$(5,362)	$-	$(5,362)
後續可能重分類至損益之項目：					
國外營運機構財務報表換算之兌換差額	1,724	-	1,724	(345)	1,379
合　　計	$(3,638)	$-	$(3,638)	$(345)	$(3,983)

110年1月1日至9月30日

	當期產生	當期重分類調整	其他綜合損益	所得稅利益(費用)	稅後金額
不重分類至損益之項目：					
透過其他綜合損益按公允價值衡量之權益工具投資未實現評價損益	$(9,748)	$-	$(9,748)	$-	$(9,748)
後續可能重分類至損益之項目：					
國外營運機構財務報表換算之兌換差額	(119)	-	(119)	24	(95)
合　　計	$(9,867)	$-	$(9,867)	$24	$(9,843)

23. 所得稅

所得稅費用(利益)主要組成如下：

認列於損益之所得稅

	111年7月1日 至9月30日	110年7月1日 至9月30日	111年1月1日 至9月30日	110年1月1日 至9月30日
當期所得稅費用(利益)：				
當期應付所得稅	$25,960	$22,070	$95,066	$76,050
以前年度之當期所得稅於本期之調整	-	-	(3,621)	(3,650)
遞延所得稅費用(利益)：				
與暫時性差異之原始產生及其迴轉有關之遞延所得稅費用(利益)	700	29	3,205	450
所得稅費用(利益)	$26,660	$22,099	$94,650	$72,850

認列於其他綜合損益之所得稅

	111年7月1日 至9月30日	110年7月1日 至9月30日	111年1月1日 至9月30日	110年1月1日 至9月30日
遞延所得稅費用(利益)：				
國外營運機構財務報表換算之兌換差額	$113	$(10)	$345	$(24)

所得稅申報核定情形

本公司之營利事業所得稅申報業經稅捐稽徵機關核定至民國109年度。

24. 每股盈餘

基本每股盈餘金額之計算，係以當期歸屬於本公司普通股持有人之淨利除以當期流通在外之普通股加權平均股數。

稀釋每股盈餘金額之計算，係以當期歸屬於本公司普通股持有人之淨利除以當期流通在外之普通股加權平均股數加上所有具稀釋作用之潛在普通股轉換為普通股時將發行之加權平均普通股股數。

	111年7月1日 至9月30日	110年7月1日 至9月30日	111年1月1日 至9月30日	110年1月1日 至9月30日
(1) 基本每股盈餘				
歸屬於本公司普通股持有人之繼續營業單位淨利	$111,889	$92,488	$398,891	$312,399
基本每股盈餘之普通股加權平均股數(仟股)	150,000	150,000	150,000	150,000
基本每股盈餘(元)	$0.75	$0.62	$2.66	$2.08
(2) 稀釋每股盈餘				
歸屬於本公司普通股持有人之繼續營業單位淨利	$111,889	$92,488	$398,891	$312,399
基本每股盈餘之普通股加權平均股數(仟股)	15,000	150,000	150,000	150,000
稀釋效果：				
員工酬勞－股票(仟股)	386	406	508	507
經調整稀釋效果後之普通股加權平均股數(仟股)	150,386	150,406	150,508	150,507
稀釋每股盈餘(元)	$0.74	$0.61	$2.65	$2.08

於報導期間後至財務報告通過發布前，並無任何重大改變期末流通在外普通股或潛在普通股股數之其他交易。

七、 關係人交易

於財務報導期間內與本集團有交易之關係人如下：

1. 關係人名稱及關係

關係人名稱	與本集團之關係
財政部	政府股東
財政部國庫署	政府股東所屬機關
財政部賦稅署	政府股東所屬機關
財政部北區國稅局	政府股東所屬機關
財政部國有財產署	政府股東所屬機關
財政部關務署	政府股東所屬機關
財政部財政資訊中心	政府股東所屬機關
臺灣銀行股份有限公司	政府股東所屬機關
臺銀人壽保險股份有限公司	政府股東所屬機關
臺灣土地銀行股份有限公司	政府股東所屬機關
臺灣菸酒股份有限公司	政府股東所屬機關
長榮航空股份有限公司	法人董事
將來商業銀行股份有限公司	其他關係人(註1)

註1：其他關係人與本公司關係為本公司為該公司法人董事。

2. 與關係人間之重大交易事項

(1) 營業收入

	111年7月1日 至9月30日	110年7月1日 至9月30日	111年1月1日 至9月30日	110年1月1日 至9月30日
政府股東暨附屬機關				
財政部關務署	$39,268	$55,088	$131,400	$161,496
其　　他	44,581	40,064	111,828	95,900
法人董事	2,620	2,848	8,098	8,609
其他關係人	-	-	276	2,680
合　　計	$86,469	$98,000	$251,602	$268,685

本公司(中華民國行政院財政部持股36.11%)民國111年及110年1月1日至9月30日提供勞務給政府股東暨附屬機關(其他受中華民國行政院財政部控制或重大影響之各單位)營業收入分別為243,228仟元及257,396仟元，分別占各該期間營業收入15%及17%，業務之來源為本公司參標政府採購法之公開招標。

關務署自民國96年度起之「通關網路服務」採購案即採公告「採購預算為零元，機關提供使用對價」(模式辦理公開招標)，本公司歷來皆基於公司營運需要及避免影響通關作業承作。民國110年度標案仍援例公告(使用對價為1億6,209萬元)，本公司參標並與關務署於民國110年7月2日完成「通關網路服務採購案」決標，約定自民國110年9月21日起至民國112年9月20日之期間無償提供通關網路傳輸服務予關務署。

本集團與關係人之交易，其交易價格與收款條件與非關係人並無重大差異。電子資料交換服務交易依各線上系統與使用者所訂定收款條件執行，專案承包交易則依合約約定期程開立發票收款。

(2) 營業費用

	111年7月1日 至9月30日	110年7月1日 至9月30日	111年1月1日 至9月30日	110年1月1日 至9月30日
政府股東暨附屬機關				
財政部關務署	$-	$-	$89	$-

(3) 其他收益及費損淨額

	111年7月1日 至9月30日	110年7月1日 至9月30日	111年1月1日 至9月30日	110年1月1日 至9月30日
政府股東暨附屬機關				
財政部關務署	$(40)	$(120)	$(84)	$(120)
財政部財政資訊中心	-	-	-	(50)
臺灣菸酒股份有限公司	(37)	-	(37)	-
合　　計	$(77)	$(120)	$(121)	$(170)

(4) 應收票據－關係人

	111.9.30	110.12.31	110.9.30
法人董事			
長榮航空股份有限公司	$-	$826	$848

(5) 應收帳款－關係人

	111.9.30	110.12.31	110.9.30
政府股東暨附屬機關			
財政部財政資訊中心	$82,416	$99,720	$79,259
財政部關務署	55,248	120,057	77,252
其　　他	11,206	10,797	9,524
法人董事	2,635	2,806	2,776
合　　計	$151,505	$233,380	$168,811

(6) 其他金融資產－流動

	111.9.30	110.12.31	110.9.30
政府股東暨附屬機關			
財政部關務署	$4,928	$3,968	$-
其　　他	2,010	1,784	1,819
合　　計	$6,938	$5,752	$1,819

(7) 其他金融資產－非流動

	111.9.30	110.12.31	110.9.30
政府股東暨附屬機關			
財政部財政資訊中心	$48,425	$48,232	$48,176
財政部關務署	32,649	32,525	32,493
合　　計	$81,074	$80,757	$80,669

(8) 存出保證金

	111.9.30	110.12.31	110.9.30
政府股東暨附屬機關			
財政部財政資訊中心	$3,410	$2,030	$2,030
財政部關務署	-	860	4,828
其　　他	330	155	200
合　　計	$3,740	$3,045	$7,058

(9) 合約負債

	111.9.30	110.12.31	110.9.30
政府股東暨附屬機關			
財政部關務署	$25,593	$6,271	$28,861
其　　他	244	537	855
合　　計	$25,837	$6,808	$29,716

(10)應付款項(包括其他應付款)

	111.9.30	110.12.31	110.9.30
政府股東暨附屬機關			
財政部關務署	$40	$60	$-

(11)租賃負債

	111.9.30	110.12.31	110.9.30
政府股東暨附屬機關			
財政部關務署	$-	$5	$5

(12)本集團主要管理人員之獎酬

	111年7月1日 至9月30日	110年7月1日 至9月30日	111年1月1日 至9月30日	110年1月1日 至9月30日
短期員工福利	$8,373	$8,946	$31,466	$25,087
退職後福利	435	459	1,469	1,364
合　　計	$8,808	$9,405	$32,935	$26,451

董事及其他主要管理階層之薪酬係由薪酬委員會依照個人績效及參酌市場趨勢決定。

八、 質押之資產

本集團計有下列資產提供作為專案服務合約履約之保證金及擔保品：

項　　目	111.9.30	110.12.31	110.9.30
質押定存單(帳列其他金融資產－流動)	$49,334	$6,096	$8,146
質押定存單(帳列其他金融資產－非流動)	83,281	84,170	86,130
存出保證金(帳列其他金融資產－流動)	57,584	55,006	28,687
存出保證金	14,735	13,543	34,107
合　　計	$204,934	$158,815	$157,070

九、 重大或有負債及未認列之合約承諾

除財務報表附註六.17所述者外，本公司無重大或有負債及未認列之合約承諾。

十、 重大之災害損失

無此事項。

十一、 重大之期後事項

無此事項。

十二、 其他

1. 金融工具之種類

金融資產

	111.9.30	110.12.31	110.9.30
透過損益按公允價值衡量之金融資產：			
強制透過損益按公允價值衡量	$49,373	$47,582	$45,971
透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產	150,203	155,565	201,407
按攤銷後成本衡量之金融資產(註)	1,760,099	2,408,407	1,538,266
合　　計	$1,959,675	$2,611,554	$1,785,644

註：係包括現金及約當現金(不含庫存現金)、應收票據(包括關係人)、應收帳款(包括關係人)、其他應收款、其他金融資產(包括非流動)及存出保證金。

金融負債

	111.9.30	110.12.31	110.9.30
攤銷後成本衡量之金融負債：			
應付帳款	$134,203	$226,315	$159,337
其他應付款	249,647	398,323	236,103
租賃負債(包括非流動)	36,054	47,512	49,535
其他流動負債	18,589	540,897	10,514
存入保證金	29,255	29,140	29,312
合　　計	$467,748	$1,242,187	$484,801

2. 財務風險管理目的與政策

本集團致力於確保公司因應營運所需時具有足夠且具成本效益之營運資本。本集團審慎管理與營運活動相關之外幣匯率風險、權益工具價格風險、信用風險及流動性風險等，以降低市場之不確定性對公司財務發生潛在之不利影響。

3. 市場風險

本集團之市場風險係金融工具因市場價格變動，導致其公允價值或現金流量波動之風險，市場風險主要包括匯率風險、利率風險及其他價格風險(例如權益工具)。

本集團主要係於台灣境內從事電子商務服務業務，僅持有少量外幣，且未向金融機構舉債亦未從事各種衍生金融工具之營運活動，故本集團因利率及外幣匯率變動產生之風險並不大。

本集團持有上市櫃及未上市櫃之權益證券，其公允價值因該等投資標的未來價值之不確定性而受影響。本集團持有之上市櫃及未上市櫃權益證券，皆分別包含於透過損益按公允價值衡量及透過其他綜合損益按公允價值衡量類別。

屬透過損益按公允價值衡量之上市櫃權益證券，當該等權益證券價格上升/下降1%，對本集團民國111年及110年1月1日至9月30日之損益將分別增加/減少494仟元及460仟元。

透過其他綜合損益按公允價值衡量之權益工具投資中之未上市櫃公司股票，屬第三等級，當缺乏流動性及少數股權折價越高，公允價值愈低，缺乏流動性上升/下降10%，對本集團民國111年及110年1月1日至9月30日之權益將分別減少/增加15,020仟元及20,141仟元。

4. 信用風險管理

信用風險係指交易對方拖欠合約義務而造成本集團財務損失之風險。截至資產負債表日，本集團可能因交易對方未履行義務及本集團提供財務保證造成財務損失之最大信用風險暴險主要係來自於：

(1)合併資產負債表所認列之金融資產帳面金額。
(2)本集團提供財務保證所產生之或有負債金額。

本集團所採行之政策係僅與政府機構或信譽卓著之對象進行交易，並於必要情形下取得足額之擔保以減輕因拖欠所產生財務損失之風險。為減輕信用風險，本集團管理階層對授信額度之決定及授信核准訂有管理控制程序，以確保逾期應收款項之回收。此外，本集團於資產負債表日會逐一複核應收款項之可回收金額以確保無法回收之應收款項已提列適當減損損失。據此，本集團管理階層認為本集團之信用風險已顯著減少。另因流動資金之交易對方係國際信用評等機構給予高信用評等之銀行，故該信用風險係屬有限。

本集團最大的客戶係財政部及相關附屬機構，除外，民國111年及110年1月1日至9月30日任何時間對其他交易對方之信用風險集中情形均未超過總貨幣性資產之5%，營運相關信用風險不大。

本集團採用國際財務報導準則第9號規定評估預期信用損失，除應收款項以存續期間預期信用損失衡量備抵損失外，非屬透過損益按公允價值衡量之債務工具投資，其原始購入係以信用風險低者為前提，於每一資產負債表日評估自原始認列後信用風險是否顯著增加，以決定衡量備抵損失之方法及其損失率。

另本集團於評估無法合理預期將收回金融資產時(例如發行人或債務人之重大財務困難，或已破產)，則予以沖銷。

5. 流動性風險管理

本集團獲利穩定，係透過管理及維持足夠部位之現金及約當現金以支應營運之資金需求，因此現金流量波動之影響不大。

下表係依據本集團最早可能被要求還款之期間，並以金融負債未折現現金流量編製，其包括利息及本金之現金流量。本集團營運資金足以支應。

非衍生金融負債	短於1年	1至2年	2至3年	3年以上	合計
111.9.30					
應付帳款	$134,203	$-	$-	$-	$134,203
其他應付款	243,656	-	-	5,991	249,647
租賃負債	13,621	12,993	9,440	-	36,054
其他流動負債	18,589	-	-	-	18,589
存入保證金	-	23,481	2,200	3,574	29,255
合　　計	$410,069	$36,474	$11,640	$9,565	$467,748
110.12.31					
應付帳款	$226,315	$-	$-	$-	$226,315
其他應付款	392,332	-	-	5,991	398,323
租賃負債	15,168	13,220	12,873	6,251	47,512
其他流動負債	540,897	-	-	-	540,897
存入保證金	-	26,113	2,061	966	29,140
合　　計	$1,174,712	$39,333	$14,934	$13,208	$1,242,187
110.9.30					
應付帳款	$159,337	$-	$-	$-	$159,337
其他應付款	230,112	-	-	5,991	236,103
租賃負債	14,675	13,075	12,438	9,347	49,535
其他流動負債	10,514	-	-	-	10,514
存入保證金	-	26,470	1,103	1,739	29,312
合　　計	$414,638	$39,545	$13,541	$17,077	$484,801

3年以上之其他應付款係因本公司屬財政部轄下之泛公股事業(政府投資金額計資本額20%以上之事業)。於民國98年間，依主管機關指示需配合立法院審查民國98年度中央政府總預算案所通過之第15項決議執行對軍公教退休(職)人員再任泛公股事業職務並領有薪資者，因同時享有原領月退休金與公保養老給付優惠存款利息福利，涉及支領雙薪爭議，在法制尚未生效實施前，針對公司符合上述身分之同仁透過請其簽署扣款同意書作方式，於每月發薪時扣減等同已領退俸或優存利息之金額，辦理方式並經按年彙報財政部在案。民國110年9月財政部依據國防部就上列之相關決議來函，本公司依該來函停止於每月薪資扣除其優存利息數額，並溯自民國107年7月1日生效。

6. 來自籌資活動之負債之調節

民國111年1月1日至9月30日之調節資訊：

			非現金之變動		
	111.1.1	現金流量	匯率變動	其他	111.9.30
存入保證金	$29,140	$115	$-	$-	$29,255
租賃負債	47,512	(12,233)	-	775	36,054

註：其他為本期因調整租約條件認列之租賃負債1仟元及依有效利率法增加租賃負債帳面金額774仟元。

民國110年1月1日至9月30日之調節資訊：

			非現金之變動		
	110.1.1	現金流量	匯率變動	其他	110.9.30
存入保證金	$25,984	$3,328	$-	$-	$29,312
租賃負債	55,299	(12,118)	-	6,354	49,535

註：其他為本期新增符合租賃要件認列之租賃負債5,336仟元、因調整租約條件認列之租賃負債(4)仟元及依有效利率法增加租賃負債帳面金額1,022仟元。

7. 金融工具之公允價值

公允價值所採用之評價技術及假設：公允價值係指於衡量日，市場參與者間在有秩序之交易中出售資產所能收取或移轉負債所需支付之價格。本集團衡量或揭露金融資產及金融負債公允價值所使用之方法及假設如下：

(1) 現金及約當現金、應收款項、應付款項及其他流動負債等之帳面金額為公允價值之合理近似值，主要係因此類工具之到期期間短。

(2) 於活絡市場交易且具標準條款與條件之金融資產及金融負債，其公允價值係參照市場報價決定(例如，上市櫃股票、受益憑證等)。

(3) 無活絡市場交易之權益工具(例如，未上市股票)採市場法估計公允價值，係以相同或可比公司權益工具之市場交易所產生之價格及其他攸關資訊推估公允價值。

8. 公允價值層級

(1) 公允價值層級定義

以公允價值衡量或揭露之所有資產及負債，係按對整體公允價值衡量具重要性之最低等級輸入值，歸類其所屬公允價值層級。各等級輸入值如下：

第一等級： 於衡量日可取得之相同資產或負債於活絡市場之報價(未經調整)。
第二等級： 資產或負債直接或間接之可觀察輸入值，但包括於第一等級之報價者除外。
第三等級： 資產或負債之不可觀察輸入值。

對以重複性基礎認列於財務報表之資產及負債，於每一報導期間結束日重評估其分類，以決定是否發生公允價值層級之各等級間之移轉。

(2) 公允價值衡量之層級資訊

本集團未有非重複性按公允價值衡量之資產，重複性資產及負債之公允價值層級資訊列示如下：

民國111年9月30日：

	第一等級	第二等級	第三等級	合計
以公允價值衡量之資產：				
透過損益按公允價值衡量之金融資產				
權益工具－股票	$49,373	$-	$-	$49,373
透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產				
權益工具－股票	-	-	150,203	150,203
合　　計	$49,373	$-	$150,203	$199,576

民國110年12月31日：

	第一等級	第二等級	第三等級	合計
以公允價值衡量之資產：				
透過損益按公允價值衡量之金融資產				
權益工具－股票	$47,582	$-	$-	$47,582
透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產				
權益工具－股票	-	-	155,565	155,565
合　　計	$47,582	$-	$155,565	$203,147

民國110年9月30日：

	第一等級	第二等級	第三等級	合計
以公允價值衡量之資產：				
透過損益按公允價值衡量之金融資產				
權益工具－股票	$45,971	$-	$-	$45,971
透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產				
權益工具－股票	-	-	201,407	201,407
合　　計	$45,971	$-	$201,407	$247,378

公允價值層級第一等級與第二等級間之移轉

於民國111年及110年1月1日至9月30日間，本集團重複性公允價值衡量之資產及負債，並無公允價值層級第一等級與第二等級間之移轉。

(3) 非按公允價值衡量但須揭露公允價值之層級資訊

本集團持有之投資性不動產係以成本衡量，其公允價值之層級資訊說明請詳附註六.7。

9. 資本管理

本集團目前營運穩定，資本風險管理目標為確保能夠在繼續經營與成長前提下，藉由將債務及權益餘額最適化，以使股東報酬極大化。

本集團採用審慎之風險管理策略並定期審核，依業務發展策略及營運需求做整體性規劃，以決定本集團適當之資本結構。

十三、 附註揭露事項

1. 重大交易事項相關資訊

(1) 資金貸與他人：無。
(2) 為他人背書保證：無。
(3) 期末持有有價證券情形(不包含投資子公司、關聯企業及合資權益部分)：詳附表一。
(4) 累積買進或賣出同一有價證券之金額達新台幣三億元或實收資本額百分之二十以上者：無。
(5) 取得不動產之金額達新台幣三億元或實收資本額百分之二十以上者：無。
(6) 處分不動產之金額達新台幣三億元或實收資本額百分之二十以上者：無。
(7) 與關係人進、銷貨交易金額達新台幣一億元或實收資本額百分之二十以上者：詳附表二。
(8) 應收關係人款項達新台幣一億元或實收資本額百分之二十以上者：無。
(9) 從事衍生工具交易：無。
(10) 其他：母子公司間及各子公司間之業務關係及重要交易往來情形及金額：詳附表三。

2. 轉投資事業相關資訊：詳附表四。

3. 大陸投資資訊

(1) 對大陸被投資公司直接或間接具有重大影響、控制或合資權益者，應揭露大陸被投資公司名稱、主要營業項目、實收資本額、投資方式、資金匯出入情形、持股比例、本期損益及認列之投資損益、期末投資帳面金額、已匯回投資損益及赴大陸地區投資限額：詳附表五。

(2) 與大陸被投資公司直接或間接經由第三地區所發生下列之重大交易事項，及其價格、付款條件、未實現損益：

A. 進貨金額及百分比與相關應付款項之期末餘額及百分比：無。
B. 銷貨金額及百分比與相關應收款項之期末餘額及百分比：無。
C. 財產交易金額及其所產生之損益數額：無。
D. 票據背書保證或提供擔保品之期末餘額及其目的：無。
E. 資金融通之最高餘額、期末餘額、利率區間及當期利息總額：無。
F. 其他對當期損益或財務狀況有重大影響之交易事項，如勞務之提供或收受等：無。

4. 主要股東資訊

發行人股票已在證券交易所上市或於證券商營業處所上櫃買賣者，應揭露發行人股權比例達百分之五以上之股東名稱、持股數額及比例：詳附表六。

十四、 部門資訊

1. 營運部門資訊

本集團係依管理當局(主要營運決策者)用以制定決策、評估績效及分配資源之管理報告釐定營業部門。本集團僅有單一營運部門提供電子資料交換服務及其周邊服務，儘管上述服務包含了電子資料交換服務、專案承包服務、設備設施管理及其他服務，但主要營運決策者考慮到上述服務具有相似之風險及報酬，因此，本集團並不適用部門資訊揭露。

2. 主要產品及勞務之收入

本集團繼續營業單位之主要產品及勞務收入分析如下：

	111年7月1日 至9月30日	110年7月1日 至9月30日	111年1月1日 至9月30日	110年1月1日 至9月30日
客戶合約之收入				
電子資料交換服務	$252,259	$247,061	$745,105	$710,354
專案承包	253,050	251,145	892,905	794,974
設備設施管理	7,244	3,473	13,701	11,017
銷貨收入	-	1	6	6
其他營業收入	-	6	12	17
小　　計	512,553	501,686	1,651,729	1,516,368
租金收入	4,651	4,394	13,951	13,015
合　　計	$517,204	$506,080	$1,665,680	$1,529,383

3. 地區別資訊

本集團民國111年及110年7月1日至9月30日、111年及110年1月1日至9月30日國外營運機構之收入及資產皆未達營業收入及資產總額10%以上。

4. 主要客戶資訊

本集團民國111年及110年7月1日至9月30日、111年及110年1月1日至9月30日銷售予財政部關務署之收入分別為39,268仟元、55,088仟元、131,400仟元及161,496仟元，分別佔營業收入金額8%、11%、8%及11%。

關貿網路股份有限公司及子公司合併財務報表附註(續)

期末持有有價證券情形(不包含投資子公司、關聯企業及合資權益部分)

民國111年9月30日

附表一

單位：新台幣仟元

持有之公司	有價證券種類及名稱	與有價證券發行人之關係	帳列科目	期末 股數/單位	期末 帳面金額	期末 持股比例	期末 公允價值	備註
關貿網路股份有限公司	股票							
	華南金融控股股份有限公司	無	透過損益按公允價值衡量之金融資產－流動	654,981	$14,573	-	$14,573	
	彰化商業銀行股份有限公司	〃	〃	2,029,118	34,800	-	34,800	
	合　計				$49,373		$49,373	
	股票							
	台灣集中保管結算所股份有限公司	無	透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產－非流動	1,211,396	$34,719	-	$34,719	
	臺灣行動支付股份有限公司	〃	〃	600,000	1,147	1%	1,147	
	台灣網路認證股份有限公司	〃	〃	202,986	5,064	1%	5,064	
	將來商業銀行股份有限公司	本公司為其董事	〃	21,000,000	109,273	2%	109,273	
	合　計				$150,203		$150,203	

關貿網路股份有限公司及子公司合併財務報表附註(續)

與關係人進、銷貨之金額達新台幣一億元或實收資本額百分之二十以上

民國111年1月1日至9月30日

附表二

單位：新臺幣仟元

進(銷)貨之公司	交易對象名稱	關係	交易情形				交易條件與一般交易不同之情形及原因		應收(付)票據、帳款		備註
			進(銷)貨	金額	佔總進(銷)貨之比率	授信期間	單價	授信期間	餘額	佔總應收(付)票據、帳款之比率	
關貿網路股份有限公司	財政部關務署	政府股東所屬機關	銷貨	$131,400	7.89%	無	不適用	不適用	$55,248	12.91%	與一般客戶並無重大差異

關貿網路股份有限公司及子公司合併財務報表附註(續)

母子公司間業務關係及重要交易往來情形

民國111年1月1日至9月30日

附表三　　單位：新台幣仟元

編號(註1)	交易人名稱	交易往來對象	與交易人之關係(註2)	交易往來情形			
				科目	金額	交易條件	佔合併總營收或總資產之比率%(註3)
0	關貿網路股份有限公司	貿鴻信息技術(上海)有限公司	1	合約負債－流動	$18	與一般客戶並無重大差異	-
0	關貿網路股份有限公司	貿鴻信息技術(上海)有限公司	1	營業收入	55	與一般客戶並無重大差異	-

註1：母公司及子公司相互間之業務往來資訊應分別於編號欄註明，編號之填寫方法如下：

(1) 母公司填0。

(2) 子公司依公司別由阿拉伯數字1開始依序編號。

註2：與交易人之關係有以下三種，標示種類即可(若係母子公司間或各子公司間之同一筆交易，則無須重複揭露。如：母公司對子公司之交易，若母公司已揭露，則子公司部分無須重複揭露；子公司對子公司之交易，若其一子公司已揭露，則另一子公司無須重複揭露)：

(1) 母公司對子公司。

(2) 子公司對母公司。

(3) 子公司對子公司。

註3：交易往來金額佔合併總營收或總資產比率之計算，若屬資產負債科目者，以期末餘額佔合併總資產之方式計算；若屬損益科目者， 以期中累積金額佔合併總營收之方式計算。

註4：上開與關係人營業收入之條件與收款期間為月結60-180天，而一般客戶為月結60-150天。

關貿網路股份有限公司及子公司合併財務報表附註(續)

被投資公司名稱、所在地區...等相關資訊(不包含大陸被投資公司)

民國111年1月1日至9月30日

附表四

單位：新台幣仟元

投資公司名稱	被投資公司名稱	所在地區	主要營業項目	原始投資金額		期末持有			被投資公司	本期認列	備註
				本期期末	去年年底	股數	比率	帳面金額	本期損益	之投資損益	
關貿網路股份有限公司	Trade-Van (BVI) Information Service Co. Limited	英屬維京群島	投資公司	$47,646	$47,646	1,549,124	100%	$65,171	$3,536	$3,536	註
Trade-Van (BVI) Information Service Co. Limited	Tradeglobal Investment (Hong Kong) Limited	香港	投資公司	39,609	39,609	1,320,000	100%	58,564	2,729	2,729	註

註：因編製合併財務報表而沖銷。

關貿網路股份有限公司及子公司合併財務報表附註(續)

大陸投資資訊

民國111年1月1日至9月30日

附表五

單位：新台幣／美金／人民幣仟元

大陸被投資公司名稱	主要營業項目	實收資本額	投資方式	本期期初自台灣匯出累積投資金額	本期匯出或收回投資金額		本期期末自台灣匯出累積投資金額	被投資公司本期損益	本公司直接或間接投資之持股比例	本期認列投資損益	期末投資帳面價值	截至本期止已匯回投資收益	備註
					匯出	收回							
貿鴻信息技術(上海)有限公司	信息技術及網路技術開發、電子產品及日用雜貨的批發、進出口及佣金代理等業務	RMB 8,281 (USD 1,300)	(註一)	$38,969 (USD 1,300)	$-	$-	$38,969 (USD 1,300)	$2,720 (RMB 614)	100%	$2,720 (RMB 614)	$58,498 (RMB 13,060)	$-	

本期期末累計自台灣匯出赴大陸地區投資金額	經濟部投審會核准投資金額	依經濟部投審會規定赴大陸地區投資限額
$38,969 USD 1,300	$38,969 USD 1,300 (註三)	$1,452,736 (註二)

註一、本公司係透過第三地區Tradeglobal Investment (Hong Kong) Limited轉投資貿鴻信息技術(上海)有限公司。

註二、依經濟部投審會規定大陸地區投資限額係以公司淨值60%計算，即2,421,226仟元×60%＝1,452,736仟元。

註三、截至民國111年9月30日止，經核准投資之貿鴻信息技術(上海)有限公司USD1,300仟元。

註四、與大陸投資公司直接或間接經由第三地區事業所發生之重大交易事項：無。

註五、與大陸被投資公司直接或間接經由第三地區事業提供背書，保證或提供擔保情形：無。

註六、與大陸投資公司直接或間接經由第三地區提供資金融通情形：無。

關貿網路股份有限公司及子公司合併財務報表附註(續)
主要股東資訊
民國111年9月30日

附表六

主要股東名稱 \ 股份	持有股數(股)	持股比例
財政部	54,162,436	36.11%
長榮航空股份有限公司	8,502,418	5.67%
台灣陸地投資股份有限公司	8,111,705	5.41%

說明：

(1)本表主要股東資訊係由集保公司以每季底最後一個營業日，計算股東持有公司已完成無實體登錄交付（含庫藏股）之普通股及特別股合計達百分之五以上資料。至於公司財務報告所記載股本與公司實際已完成無實體登錄交付股數，可能因編製計算基礎不同或有差異。

(2)持股比例(%)＝該股東持有總股數/已完成無實體登錄交付之總股數（含庫藏股）150,000,000 股（普通股）。